



## 平成30年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年3月9日

上場会社名 株式会社 メディアシーク

上場取引所

東

コード番号 4824 URL <http://www.mediaseek.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西尾 直紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理部長

(氏名) 根津 康洋

TEL 03-5423-6600

四半期報告書提出予定日 平成30年3月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年7月期第2四半期の連結業績(平成29年8月1日～平成30年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年7月期第2四半期	723	2.8	94		79		60	
29年7月期第2四半期	703	1.0	4	82.2	12	83.1	30	

(注)包括利益 30年7月期第2四半期 132百万円 ( %) 29年7月期第2四半期 48百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年7月期第2四半期	6.16	
29年7月期第2四半期	3.17	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年7月期第2四半期	2,190	1,647	72.7	163.40
29年7月期	2,469	1,780	68.9	174.70

(参考)自己資本 30年7月期第2四半期 1,592百万円 29年7月期 1,702百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年7月期		0.00		0.00	0.00
30年7月期		0.00			
30年7月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年7月期の連結業績予想(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,739	13.8	2		30	70.2	16	73.3	1.64	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年7月期2Q	9,766,800 株	29年7月期	9,766,800 株
期末自己株式数	30年7月期2Q	23,300 株	29年7月期	23,300 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年7月期2Q	9,743,500 株	29年7月期2Q	9,743,500 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいてあります。実際の業績等は、様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、極東での政治的不安定や世界的な政治・経済環境の変動による影響等により、経済全般に対する中長期的影響について引き続き先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、法人事業において、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティング業務による売上を計上しました。コンシューマー事業においては、各種コンテンツ配信サービスによる売上のほか、各種広告配信サービスによる売上を計上しました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコニット」は、平成29年11月に累計2,600万ダウンロードを達成し、引き続きユーザーを拡大しております。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、723,106千円(前年同期比2.8%増)、営業損失は、94,586千円(前年同期は4,614千円の営業利益)、経常損失は、79,229千円(前年同期は、12,947千円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、60,030千円(前年同期は、30,907千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の概況は以下の通りです。

#### (法人事業)

法人事業においては、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティングサービスを実施しました。その結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、567,222千円(前年同期比8.9%増)、セグメント損失は、3,696千円(前年同期は59,872千円のセグメント利益)となりました。

#### (コンシューマー事業)

コンシューマー事業においては、各種コンテンツ配信サービスによる売上のほか、スマートフォン向け広告を中心とし、各種広告配信サービスによる売上を計上しました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコニット」は、平成29年11月に累計2,600万ダウンロードを達成し、引き続きユーザーを拡大しております。その結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、155,823千円(前年同期比14.6%減)、セグメント利益は、20,483千円(前年同期比46.4%減)となりました。

#### (その他)

その他においては、当第1四半期連結会計期間に新設した研究開発部門にて、動画配信、画像解析及び人工知能等の分野の研究開発を中心とした事業活動を実施しました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、60千円、セグメント損失は、16,202千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

##### ①資産の部

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、2,190,402千円(前連結会計年度末から279,364千円の減少)となりました。

このうち、流動資産は、1,243,709千円(前連結会計年度末から229,794千円の減少)となりました。これは、主として現金及び預金が192,474千円減少したこと並びに売掛金が45,778千円減少した一方で、流動資産のその他に含まれている預け金が14,569千円増加したことによるものです。

固定資産は、946,693千円(前連結会計年度末から49,569千円の減少)となりました。これは、主として投資有価証券が53,782千円減少したことによるものです。

## ②負債の部

当第2四半期連結会計期間末における負債は、542,805千円(前連結会計年度末から146,834千円の減少)となりました。

このうち、流動負債は、341,972千円(前連結会計年度末から128,127千円の減少)となりました。これは、主として短期借入金が80,000千円減少したこと及び賞与引当金が12,199千円減少したことによるものです。

固定負債は、200,832千円(前連結会計年度末から18,706千円の減少)となりました。これは、主として長期借入金が18,464千円減少したことによるものです。

## ③純資産の部

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、1,647,597千円(前連結会計年度末から132,530千円の減少)となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が49,582千円減少したこと、非支配株主持分が22,378千円減少したこと及び親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことにより利益剰余金が60,030千円減少したことによるものです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、期首に比べ177,904千円減少し、962,479千円(前連結会計年度末は、1,140,384千円)となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次の通りです。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、63,974千円の支出(前年同期は、12,327千円の支出)となりました。これは、主として税金等調整前四半期純損失を80,072千円計上したこと及び賞与引当金が12,199千円減少した一方で、売上債権が46,071千円減少したことによるものです。

#### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、7,872千円の支出(前年同期は、237,155千円の収入)となりました。これは、主として有形固定資産の取得により9,238千円を支出したこと及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却により30,125千円を支出した一方で、長期貸付金の回収により27,854千円の収入を得たことによるものです。

#### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、105,166千円の支出(前年同期は、22,649千円の支出)となりました。これは、主として短期借入金の返済により80,000千円を支出したこと及び長期借入金による収入・長期借入金の返済により差引25,166千円を支出したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年7月期の連結業績予想については、概ね当初の業績予想通りに推移しているため、平成29年9月8日に公表しました業績予想の数値に、変更はありません。

なお、当該予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。実際の業績は、様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,122,247	929,772
売掛金	282,420	236,641
商品	650	1,346
仕掛品	3,750	5,863
その他のたな卸資産	5,422	5,437
その他	59,417	64,983
貸倒引当金	△403	△335
流動資産合計	1,473,504	1,243,709
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	16,486	21,122
無形固定資産		
その他	3,674	2,990
無形固定資産合計	3,674	2,990
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	882,182	828,400
その他	120,803	121,064
貸倒引当金	△26,884	△26,884
投資その他の資産合計	976,101	922,580
<b>固定資産合計</b>	996,262	946,693
<b>資産合計</b>	2,469,767	2,190,402

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	40,862	35,090
短期借入金	110,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	206,192	199,490
未払法人税等	12,122	6,560
賞与引当金	19,579	7,380
受注損失引当金	625	—
関係会社整理損失引当金	9,098	—
その他	71,619	63,451
<b>流動負債合計</b>	<b>470,100</b>	<b>341,972</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	190,218	171,754
資産除去債務	27,452	27,588
その他	1,868	1,489
<b>固定負債合計</b>	<b>219,539</b>	<b>200,832</b>
<b>負債合計</b>	<b>689,639</b>	<b>542,805</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>823,267</b>	<b>823,267</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>956,773</b>	<b>956,773</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>△25,165</b>	<b>△85,196</b>
<b>自己株式</b>	<b>△39,678</b>	<b>△39,678</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>1,715,197</b>	<b>1,655,166</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>△10,432</b>	<b>△60,014</b>
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>△2,548</b>	<b>△3,087</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△12,981</b>	<b>△63,102</b>
<b>新株予約権</b>	<b>198</b>	<b>198</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>77,713</b>	<b>55,335</b>
<b>純資産合計</b>	<b>1,780,127</b>	<b>1,647,597</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,469,767</b>	<b>2,190,402</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年8月1日 至 平成29年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年8月1日 至 平成30年1月31日)
売上高	703,421	723,106
売上原価	504,368	606,455
売上総利益	199,053	116,650
販売費及び一般管理費	194,438	211,237
営業利益又は営業損失(△)	4,614	△94,586
営業外収益		
受取利息	6,565	12,730
受取配当金	5,712	3,398
投資有価証券売却益	23,348	—
その他	5,115	1,951
営業外収益合計	40,742	18,080
営業外費用		
支払利息	2,906	2,570
投資有価証券売却損	5,343	—
投資有価証券評価損	20,899	—
持分法による投資損失	2,936	—
その他	323	153
営業外費用合計	32,409	2,723
経常利益又は経常損失(△)	12,947	△79,229
特別利益		
固定資産売却益	398	—
持分変動利益	165	—
特別利益合計	563	—
特別損失		
固定資産除却損	2,176	—
関係会社株式売却損	—	842
特別損失合計	2,176	842
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	11,335	△80,072
法人税、住民税及び事業税	18,427	2,188
法人税等調整額	11,796	△391
法人税等合計	30,223	1,797
四半期純損失(△)	△18,888	△81,869
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	12,018	△21,839
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△30,907	△60,030

## 四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年8月1日 至 平成29年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年8月1日 至 平成30年1月31日)
四半期純損失(△)	△18,888	△81,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,895	△49,582
為替換算調整勘定	△406	△602
その他の包括利益合計	67,489	△50,184
四半期包括利益	48,600	△132,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,793	△109,914
非支配株主に係る四半期包括利益	11,807	△22,140

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年8月1日 至 平成29年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年8月1日 至 平成30年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	11,335	△80,072
減価償却費	3,217	3,935
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△125	△67
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,526	△12,199
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	△625
受取利息及び受取配当金	△12,277	△16,129
支払利息	2,906	2,570
投資有価証券売却損益(△は益)	△18,005	—
投資有価証券評価損益(△は益)	20,899	—
関係会社株式売却損益(△は益)	—	842
為替差損益(△は益)	△3,847	△163
持分法による投資損益(△は益)	2,936	—
固定資産売却損益(△は益)	△398	—
固定資産除却損	2,176	—
持分変動損益(△は益)	△165	—
売上債権の増減額(△は増加)	11,356	46,071
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,050	△2,796
仕入債務の増減額(△は減少)	552	△7,448
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,802	6,462
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	811	△1,691
その他の資産の増減額(△は増加)	28,607	△4,966
その他の負債の増減額(△は減少)	△19,012	△12,462
小計	16,586	△78,738
利息及び配当金の受取額	11,257	19,092
利息の支払額	△2,996	△2,061
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△37,174	△2,267
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,327	△63,974
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,261	△9,238
有形固定資産の売却による収入	765	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△30,125
投資有価証券の取得による支出	△267,061	—
投資有価証券の売却による収入	453,572	4,200
敷金及び保証金の差入による支出	—	△562
敷金及び保証金の回収による収入	2,140	—
保険積立金の払戻による収入	50,000	—
長期貸付金の回収による収入	—	27,854
投資活動によるキャッシュ・フロー	237,155	△7,872

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年8月1日 至 平成29年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年8月1日 至 平成30年1月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	30,000	—
短期借入金の返済による支出	△37,500	△80,000
長期借入れによる収入	80,000	80,000
長期借入金の返済による支出	△96,314	△105,166
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	1,164	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	△22,649	△105,166
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,127	△892
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	204,305	△177,904
現金及び現金同等物の期首残高	1,110,954	1,140,384
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,315,260	962,479

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年8月1日 至 平成29年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	法人事業	コンシューマー事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	520,899	182,521	703,421	—	703,421	—	703,421
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替 高	1,945	—	1,945	—	1,945	△1,945	—
計	522,845	182,521	705,367	—	705,367	△1,945	703,421
セグメント利益	59,872	38,203	98,076	—	98,076	△93,461	4,614

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全社管理部門の費用です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年8月1日 至 平成30年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1 (注)2	合計	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	法人事業	コンシューマー事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	567,222	155,823	723,046	60	723,106	—	723,106
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替 高	540	—	540	—	540	△540	—
計	567,762	155,823	723,586	60	723,646	△540	723,106
セグメント利益又は 損失(△)	△3,696	20,483	16,787	△16,202	584	△95,170	△94,586

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として研究開発部門の新規領域での事業活動等になります。

2 第1四半期連結会計期間より、研究開発部門を新設しております。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、全社管理部門の費用です。

4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、研究開発部門を新設しました。これに伴い、セグメント情報については新たにその他の区分を新設し、研究開発部門の活動はその他に含めております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。